

## 2023年度

### ニチイキッズかなざわ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月9日（火）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月26日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受け入れ寄り添っていきながら、子どもの思いを受け入れていき、全職員で園内研修にて学び、温かい保育を心がけた。
子どもの発達援助	個々の発達状況を見守りながら、発達にあったねらいや目標を立て、心身の発達を促す援助を考え保育していくことで、一人一人の子どもの発達に沿った保育ができた。今後も子ども一人ひとりの育ちを大切にしていく。
保護者に対する支援	ホームページの記載内容を見直しながら、保護者には日ごろの保育内容を分かりやすく伝えるように心がけた。日々の連絡長や送迎の際に、子どもの成長を受け止め成長した姿が伝えられるように心掛け、保護者とのコミュニケーションを深めていった。
保育を支える組織的基盤	外部研修や園内研修の充実やミーティングの機会を取り入れていくことにより、保育士の質の向上を目指していった。今後、研修等で学んだ内容を職員間で報告しあいながら、職員一人一人の更なる質の向上を目指していきたい。

総評
園の保育理念に基づいて、子供の発達段階を考えながら日々の保育計画を立て、それを基に保育に取り組むことができた。保育環境を考えていきながら日々の保育を行ってきたが、さらに子どもが自ら好きな遊びを見つけ出し自由に遊びだせる環境整備に取り組んでいきたい。保護者に日々の子どもたちの成長する姿を連絡帳や送迎時に伝えていき、ともに育ちを共感しあいながら、またコミュニケーションを大切にしながら信頼関係を深めていけるように取り組んでいきたい。